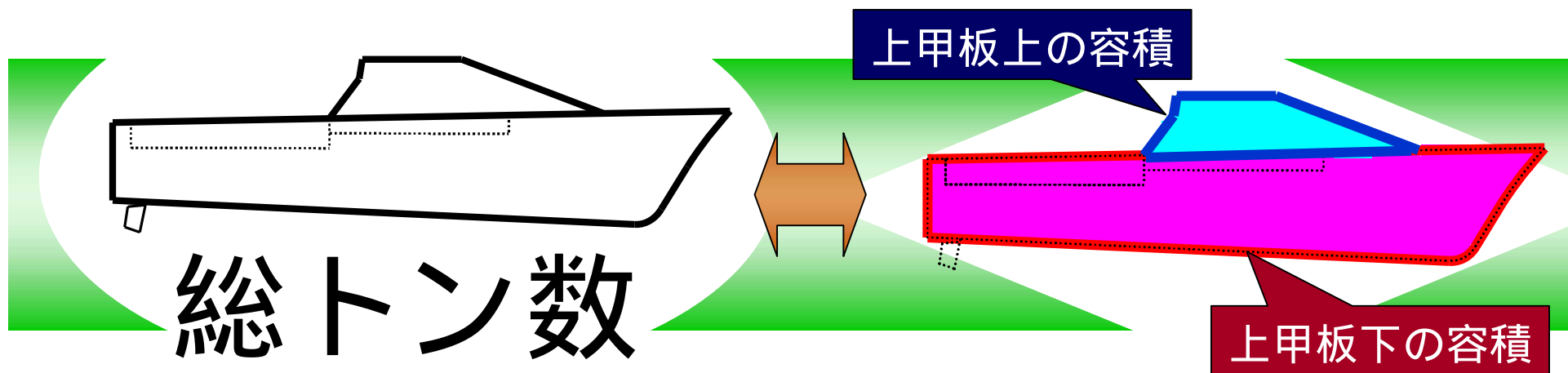


総トン数は容積により算定されます

(長さ24m未満の船舶)

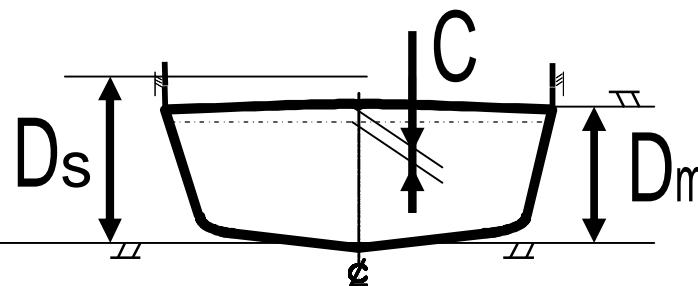
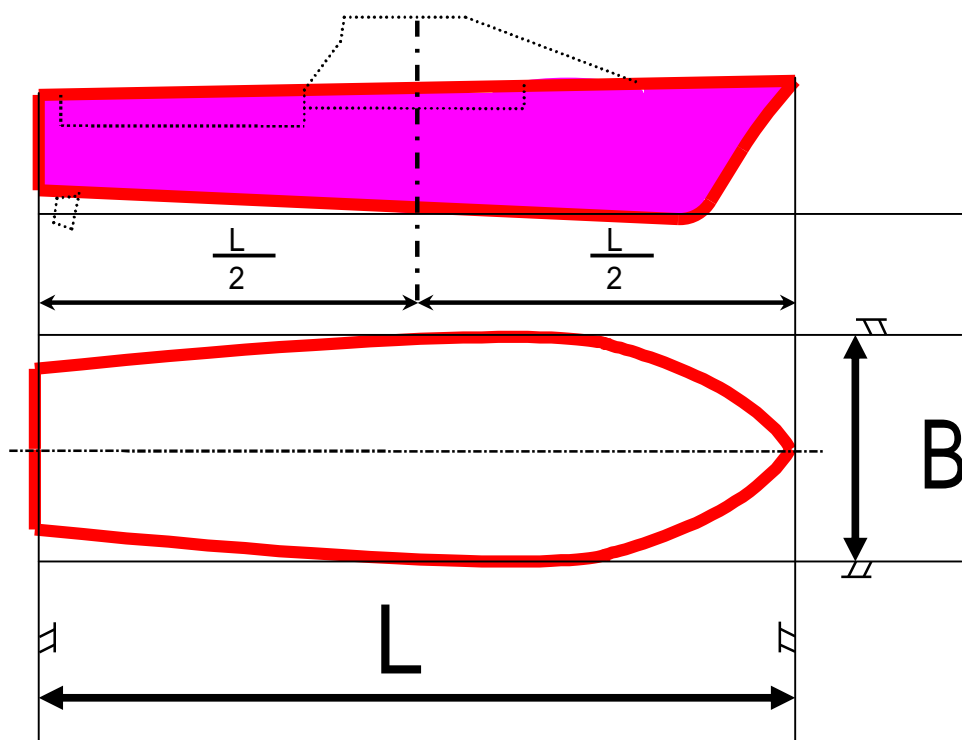


※ 上甲板とは船体を区分する最上層の甲板を指します。

総トン数の算定方法

船全体の容積 (=①上甲板下の容積 (V_H) と②上甲板上の容積 (V_S) を合計した値) に係数を掛け、[トン]の単位を付したものの

①上甲板下の容積の求め方



V_H : 上甲板下 (船体) の容積

L : 船の長さ (測度長)

B : 最大の幅

D_m : キール下面から上甲板の下面までの距離

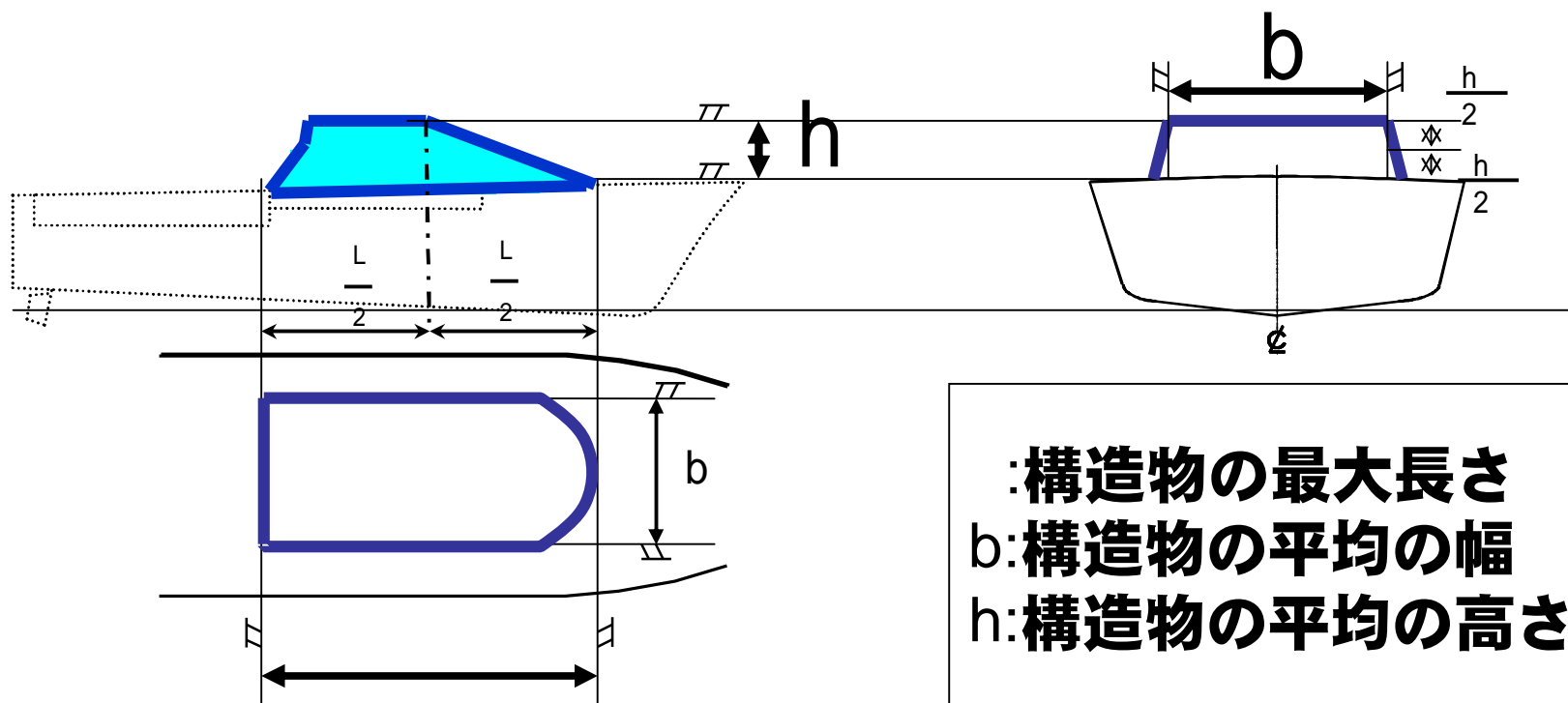
D_s : キール下面から測度長の前後両端を結んだ線までの距離

C : キャンバー

トン数法施行規則第19条第1項

$$V_H = 0.65 \times L \times B \times \left\{ D_m + \left(\frac{2}{3} \right) C + \left(\frac{1}{3} \right) (D_s - D_m) \right\}$$

②上甲板上の容積の求め方



：構造物の最大長さ
b: 構造物の平均の幅
h: 構造物の平均の高さ

上甲板容積の算定方法

※ 構造物ごとに合算します。

$$V_s = \quad \times \quad b \quad \times \quad h$$

総トン数の算定

総トン数の算定方法

$$\text{総トン数} = V \text{ (全体の容積)} \times k_1 \text{ (係数)}$$

($V = V_H + V_S$)

重要

総トン数は、船舶の大きさを表す指標です。

総トン数は、船舶の安全規則等各種制度の適用基準となります。

参考

5トン付近の船舶

1トンあたり 約 6 立方メートル

20トン付近の船舶

1トンあたり 約 7 立方メートル

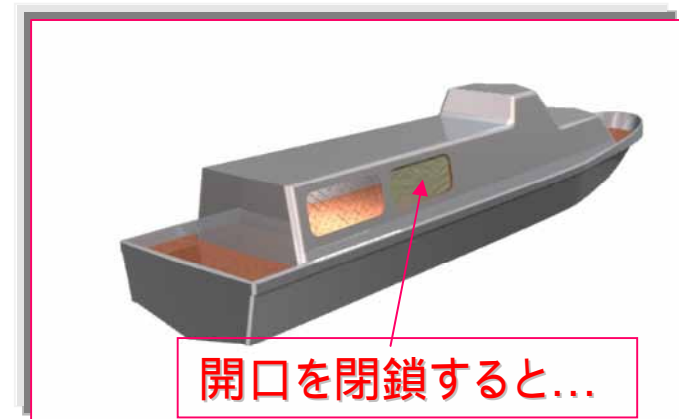
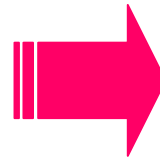
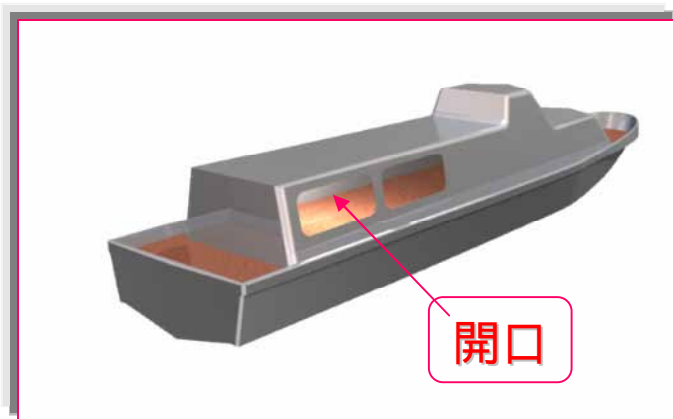
例えば、こんな改造をすると？

- 開口の閉鎖
- 甲板室の新設、増設及び撤去
- バルバスバウ、バルジの新設（大きさによります）
- 船体の長さ、幅、深さ（主要寸法）の変更

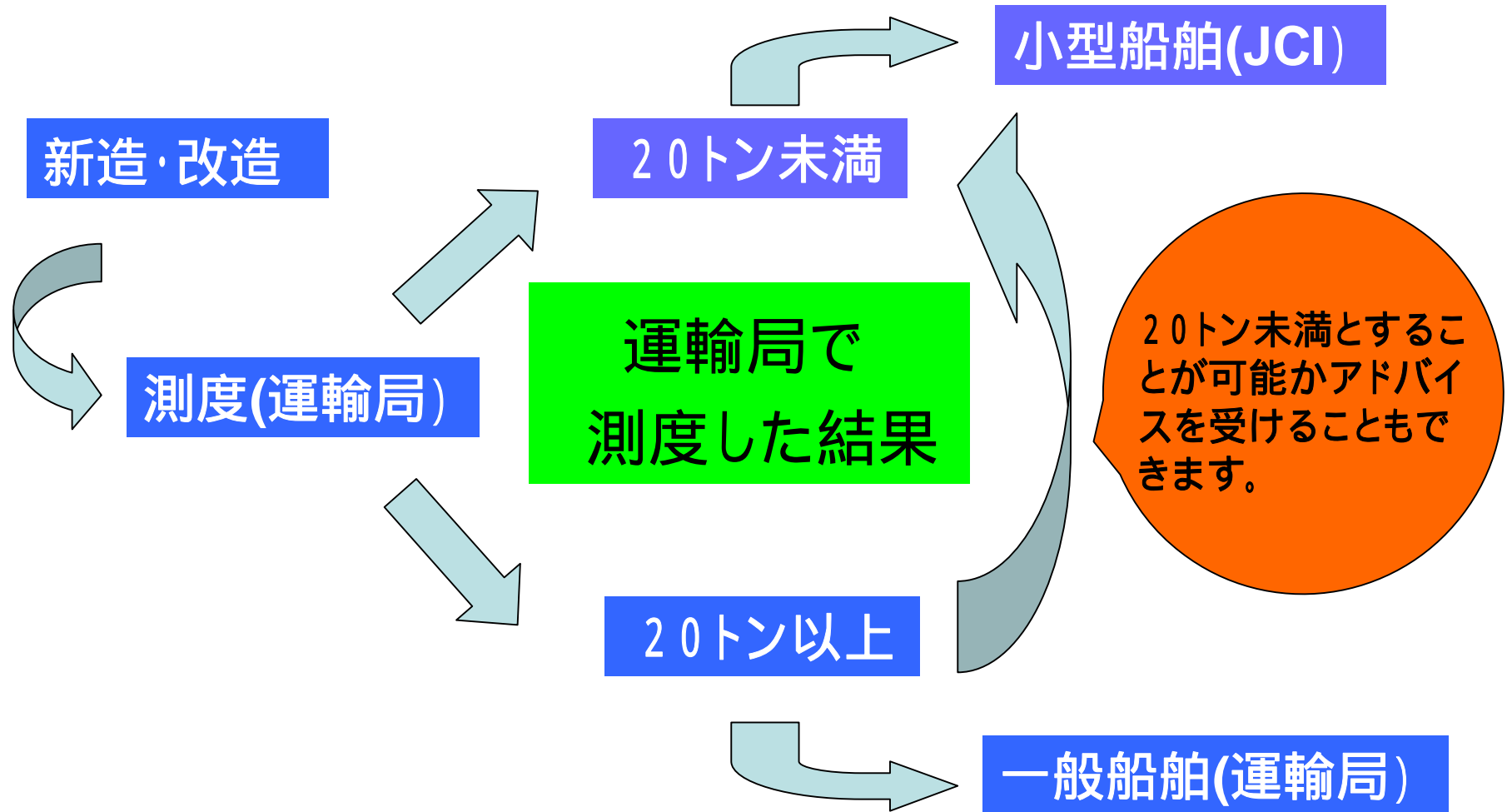
等

注意！

測度と変更登録が必要です。



総トン数が20トン付近の小型船舶の測度については、
運輸局にご相談ください。



あなたの総トン数、20トン以上になっていませんか？

総トン数に変更となる**改造**を行うと**測度**が必要です！

小型船舶に改造を行い総トン数に変更になると小型船舶検査機構(小型漁船は都道府県)での手続きが必要となるほか、総トン数が20トン以上になると、運輸局による測度等が必要となります。手続きを怠ると、罰則が適用となることがあります。自己点検表を参考に確認をお願いします。

また、運輸局では、立入検査の実施等により総トン数の適正化を図っています。立入検査の際には、メジャーによる実測を行う場合がありますので御協力をお願いします。

なお、総トン数等に関する問い合わせ、ご相談は、下記において受け付けております。

【お問い合わせ先】

➤ 東北運輸局 海上安全環境部 海事技術専門官（船舶測度官）

TEL 022(791)7515 Fax. 022(299)8884

[参考]

自己点検表(小型船舶用)

船名		船舶番号	
総トン数		船質	
船舶所有者 (運航者)			
点検項目		点検結果	
1. 閉囲場所(船体、上部構造物(甲板室及び覆い等))及び除外場所(開口を有する上部構造物等)			
閉囲場所	<p>甲板室等の新設、増設又は撤去を行っていませんか。</p> 	適 / 否	
除外場所	<p>開口を閉鎖等していませんか。</p> 	適 / 否	
2. 表示事項			
船舶番号	<p>船舶番号は適切に表示されていますか。</p> <p>例: <input type="text" value="235"/> - <input type="text" value="123"/> <input type="text" value="宮城"/></p>	適 / 否	
船体識別番号	<p>船体識別番号は船尾外板等に適切に表示されていますか。</p> <p>例: <input type="text" value="HL-HXAB74A33G293"/> 又は <input type="text" value="JP-MLIT0123456A"/></p>	適 / 否	